

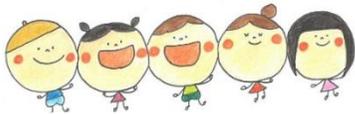


# むぎのほ

# ミニ

# かいかんだより

2020年 6月 第244号



子ども家庭支援センター麦の穂  
 中津川市千旦林 1468-7 地域交流ホーム 麦の穂会館内  
 TEL 0573 (68) 6858 FAX 0573 (64) 8139

緊急事態宣言が解除され、徐々に日常生活が戻りつつあります。このまま、終息に向かうことを祈りつつ、引き続き感染予防に努めていきたいです。

支援センター麦の穂では、配慮しながら、6月から「麦の穂子育てサロン」を行ないます。子育てをする中でちょっとした疑問や不安など一緒に考えていきましょう。お気軽にご参加ください。体重・身長測定もできますよ。坂本地区を対象とさせていただきますが、何か子育てでお困りのことがありましたら、ご相談ください。

☆2020年度 開催日☆ (毎月月曜日)

会場：麦の穂会館

6月8日	7月13日	8月17日	9月7日	10月12日
11月9日	12月14日	1月18日	2月8日	3月8日

☆時間☆ 9:30~11:30

☆対象☆ 未就園児 (坂本地区)

☆内容☆ 子育て相談、体重・身長の測定、親子あそび等

☆持ち物☆ バスタオル

問い合わせ：子ども家庭支援センター麦の穂 (0573-68-6858)



## 今月の絵本

『おばけのバーバパパ』

アネット・チソン、タラス・テイラー／さく

山下明生／やく

フランソワの庭で生まれた“バーバパパ”。大きすぎて動物園で暮らすことになりましたが、つまらなくてオリの外へ出てしまい、動物園から追い出されてしまいます。一人ぼっちで寂しかったバーバパパが…火事のときに大活躍！キャラクターとしてもおなじみ“バーバパパ”。こんな物語があったのですね。みなさんも一度読んでみてください！



子ども家庭支援センター麦の穂をご利用下さい

- ☆子どもと家庭に関する電話相談・訪問相談・来所相談
- ☆里親支援に関する事業、里子・里親の支援
- ☆地域支援事業・健全育成事業
- ☆子育てサークル活動への支援、居場所提供
- ☆講演会・学習会の企画・実施など



**子育てで親の焦り・不安を少なくするには、親が子どもの能力がある事を信じていることです。**

コロナウイルスの関係で子どもと一緒に家庭にいる時間が多いと、わが子の**良い所よりか悪いことや気になる事を見てしまう**事があります。

親が**いっぱいあそんでね**と言いながら遊んだおもちゃが散らかっているのを見ると、**危ない・きれいでない・母親の片付けたい状態**にして見ていたいと、**母親が主語**となり、どうしても手が出て待たなくて傍から片付けているお母さんがいます。「**子どもは自分から〇〇する主体性を持って楽しいと感じて遊んでいて能力が育っている場面です。遊び終わってから一緒に〇〇が元にもどったね。優しく片付けたねとほめ上手にいたい**ものです」食事の場面で食べる量が少ないと、どうしてももっと食べられないのと体の小さいことを心配する母さん。さらに、ひじをついている・姿勢が悪い・箸やスプーンの持ち方が違うでしょう。「**子どもは良く噛んでじっくりと食べ物を楽しんでいる場面です。楽しく食べたいのが食事**で**温かい愛の雰囲気**が必要です」子どもは石鹸で汚れを洗っているのにもっと丁寧<sup>ていねい</sup>に洗わせようとするお母さん。「**最初は石鹸を付けて洗うだけで洗えた満足感を与える育て方です。次に、指と指の間まできれいに洗えたねと具体的にほめる事で**もっと洗いたくなる言葉かけをします」

朝、眠い時にお母さんにハッキリ言えないがもぞもぞとおはようと言っているのにもっとはっきり大きな声でいわせたいおかあさん。「子どもは、口の中でもぞもぞとおはようと言っています。おはようと言えたねと、言えた喜びを認め聞いてくれる人がいるから話したくなる**と言う意欲**に結びつきます。ほめ上手な親でいたいものです。」靴を履くことができるのに、自分で履かないとダメと言いながら、上手に履いてと母親が手をかけてかかとを引っ張って履かせてしまうお母さん「**過保護にならない為にかか**とに紐やゴムの輪を付け**子どもが自分で靴を履く能力を身につけさせ、自分で履く事出来るようになってお母さん嬉しいという自分で〇〇する自信を付けさせる育て方**です」おしっこを自立させたいあまり、起きたらすぐおしっこは、食べたらずぐおしっこは、遊び始めたらずおしっこは、遊び終わったらおしっこは、朝から寝るまでおしっこ・おしっこと子どもにプレッシャーをかけて**子どもは自分で膀胱におしっこがたま**った**と言う感覚が与えられなくて生活している場合**があります。「子どもが何時おしっこやウンチをしているかを把握してタイミングよく言葉をかけ、失敗する時もあるよ、できた時にほめる親でいたいものです。**勉強とウンチは人に言われてするものでない**」幼稚園や保育園では子ども同士がモデルとなり、先生が具体的にほめることで子どもが**ほめ合う温かい愛の雰囲気**が育ち、将来、困難に出会っても逃げないで乗り切る**資質と能力が育つ教育**があります。

